

ふくらこうつなみぼうさい

福良港津波防災ステーション

所在地：南あわじ市 福良



福良港津波防災ステーション 出典：福良港津波防災ステーションHP

福良港は、東南海・南海地震が発生した場合、津波により県内最大の被害が発生すると予測されています。この津波の被害を低減するための施設として、津波防災ステーションが整備されました。

渦潮の形をイメージして造られた特徴的な外観は、「うずまる」という愛称と一緒に、福良地区ならではのシンボルとなりそうです。

津波防災ステーション内には、防災学習室もあり、「津波の力を知る」「日頃から津波に備える」というテーマのもと、映像や体験装置を用いた展示など、津波に対する防災学習の場として活用されています。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - 生活・文化が作りだす景観
 - ✓ 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路南ICを下車。県道25号線から国道28号へ。車で15分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図